

△産業宣教 ペリシテ侵略を止めた産業人 (I サム 1:9-11)	△レムナント伝道学 霊性を備えたサムエル (I サム 3:19)	△核心 異なる世界を見た人々 (雅 4:4-5)	△散らされた弟子たち 散らされた者のためのダビデの準備			
<p>24、25、永遠、その時刻表をよく見てこそ、続けて侵略するペリシテに勝つことができる。その力があるからペリシテの侵略を止めた。</p> <p>□序論</p> <p>1. 絶対不可能-神様の導き (聖霊の導き)</p> <p>絶対不可能の中で神様の導きを受けるのが聖霊の導きであるが、これが祈りだ。</p> <p>2. 絶対契約-福音を持っている産業人重職者には、神様が絶対契約を残しておかれた。</p> <p>1) ヨケベデ-絶対不可能の中で驚くべき契約を握ったヨケベデ</p> <p>2) イテロ-困難の中で絶対契約を握ったイテロ 3) ラハブ、ハンナ</p> <p>3. 間違った祈り X -間違った祈りだけしなければ良い。</p> <p>1) 肉적인祈り 2) 動機を持って祈り</p> <p>□本論_ナジル人</p> <p>そのような中で、ハンナが神様の絶対計画を発見した。必ず絶対契約がある。間違った祈りだけしなければ見える。これ(序論 2、3)を悟るときから、絶対契約が出てくる。</p> <p>△神様の契約に合うことを確実に握れば、答えが来たのと同じだ。</p> <p>1. ペリシテの侵略に勝つ力 (奥義) 悟ってナジル人を求めて祈ったハンナ</p> <p>1) 13 回戦争 2) ネフィリムの力を持っているペリシテ 3) 14 代にわたってイスラエル攻撃</p> <p>△今、契約を握ったのが私に答えが来なくても、その後に来るのだ。</p> <p>2. サウル王無能-既成世代を生かす力を悟ったハンナ</p> <p>1) 祭司の職分侵犯-どんな場合にも、教会で契約とみことばの流れに対しては侵してはいけない。最も大きい罪だ。講壇に誰を立てても、神様は神様の働きをされる。</p> <p>2) 退けられた王-最初から最後まで、この部分(ナジル人)を知らなかった。</p> <p>3) わざわいの霊が入った。</p> <p>4) ダビデねたみ 5) ギルボア戦死</p> <p>3. 私の立場で献身できる力を見つけて出すべき</p> <p>1) I サム 1:1-11 このような状況で正しい祈りをしたハンナ</p> <p>2) I サム 2:1-10 サムエルを神殿に送ってした祈り</p> <p>3) I サム 3:1-19 サムエルが神様の御声を聞く重要な場にいるようにさせたハンナ</p> <p>□結論_これによってミツパ運動が起こった。</p> <p>1. 教会と産業を生かす霊的力を備えなければならない。</p> <p>2. 霊的な作品を作らなければならない。</p> <p>3. 証人-証拠に残るように契約を握ること</p> <p>△神様を最も喜ばせる絶対契約を握るその時間が必要だ。</p>	<p>祈りの中で働きをする 0.1%の人々が世界を変える。</p> <p>□序論</p> <p>1. RT は危機が多かった。神様は(わざわざ)を止めるレムナントを呼ばれた</p> <p>2. 偶像神殿で大きいわざわざを作り出した。</p> <p>3. 霊的サミットに行くべき。レムナント 7 人がみなそのようにした。</p> <p>□本論</p> <p>1. 一度だけ<u>悟っても</u>-体験</p> <p>1) I サム 3:1-3 (みことば) 契約の箱のそばに。みことばの近くにいる体験した</p> <p>2) I サム 3:4-18 大きい危機をあらかじめ教えられた。</p> <p>3) I サム 3:19 このときから、祈りは答えられ始めた。</p> <p>2. 現場</p> <p>1) エリの死を見た。</p> <p>2) 奪われた契約の箱</p> <p>3) 戻ってきた契約の箱</p> <p>△このサムエルがミツパ運動の主演になった</p> <p>3. 弟子-永遠</p> <p>1) I サム 16:1-13 ダビデに油を注ぐとき、重要なメッセージを与えた。</p> <p>2) I サム 16:23 行く所に悪霊が離れた。</p> <p>3) I サム 17:1-47 ゴリヤテ</p> <p>□結論</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>神殿準備</td></tr> <tr><td>サミット (絵)</td></tr> <tr><td>やぐら</td></tr> </table> </div> <p>みことば- 祈り</p> <p>△237・いやし・サミットの庭がある神殿準備をすべき。今からサミットの絵を描きなさい。学業、職業、産業がやぐらになるように</p> <p>1. これがプラットフォームになる。</p> <p>2. 光を照らすので見張り台となる。</p> <p>3. 人々が来るためにアンテナとなる。</p>	神殿準備	サミット (絵)	やぐら	<p>異なる世界- 1 千やぐら</p> <p>講壇メッセージを握って祈るとき、答えが来ている。みなさんを見張り台として呼ばれたために、<u>やぐら</u>が必要だ。やぐらが作られれば答えが来て(プラットフォーム)、見ることができて(見張り台)、人々が来ていやされて疎通が起きる(アンテナ)。「昼の間も夜の間も休まないように」「万民のために旗を揚げなさい」私たちがすることは、人々が来ることができるように、<u>大路</u>を整えることだ。</p> <p>□序論-25 時(ダビデが 1 千やぐらをたてた理由)</p> <p>1. わざわい-3 団体、イスラム、宗教団体が地球掌握</p> <p>2. 教会-門を閉める、70%(未自立)、教会学校が門を閉め始め</p> <p>3. 次世代-祈りが分からない、葛藤、世の中に行かなければならない状況</p> <p>□本論_ダビデのやぐらを握る方法</p> <p>1. 契約の流れ(両親)が握ったそのときから、やぐらが作られ始める</p> <p>1) I サム 1:9-11 ナジル人の契約を握ったハンナ、I サム 2:1-10 サムエルの登場</p> <p>2) I サム 16:1-13 ダビデに契約伝達</p> <p>3) I サム 17:18 ダビデとエッサイに伝えられた契約の流れ</p> <p>△祈りの第一順位は教会と講壇だ。契約の流れから正しくすれば契約は続けて成就される。</p> <p>2. 現場の流れを見たこと</p> <p>1) 準備-信仰と実力、霊性と知性→確実なタラント形成(王)</p> <p>2) 契約を握ってから力が現れて暗やみが離れた。</p> <p>3) 大きい答えは事件、問題、危機を通して来る(ゴリヤテ)</p> <p>4) 詩 23:1-6 迫害-<u>乏しい</u>ことがない。主の家に<u>永遠</u>に住むだろう。</p> <p>5) 神殿準備 6) 1 千やぐらたてた。</p> <p>3. 未来の流れ-神殿準備した理由</p> <p>1) Mason 戦争-初めから教会、神殿を置いて祈りなさい。</p> <p>2) これを掲げて出た Free Mason</p> <p>3) 私たちはフリーメイソンを生かすことができる Holy Mason</p> <p>□結論</p> <p>1. 神様が直ちに門を開けられるやぐら-<u>237・いやし・サミット</u>の具体的な準備(資料)重職者は教会の中にある地域、国のやぐらをたてなければならない。237 が来て確認できるように、そこに弟子とレムナントがいなければならない、他の所につながっていないなければならない。その次の世代が、またすることができなければならない。</p> <p>2. 三つの庭-システム、施設</p> <p>3. <u>24</u>できるシステム作りなさい。続けて折れば答えが出てくる。能力を超えた <u>25</u>の答えが来て、<u>永遠</u>という答えが出てくる。</p> <p>△折れば人生のやぐらが作られる。主のしもべのために祈る理由は、礼拝時間に神様が最も働かれるためだ。</p>	<p>□序論</p> <p>1. どんな目を持って</p> <p>一力を備えるべきか(理由 X)</p> <p>1) すべてのことと関係ない、残りの者</p> <p>2) すべての状況関係ない、巡礼者</p> <p>3) 未来心配しない、征服者</p> <p>2. 妨害が多いとき、選択をどのように</p> <p>一判断ではなく分別すべき</p> <p>1) 使 13:1-4 聖霊の導き、答えから先に受ける</p> <p>2) 使 16:6-10 ターニングポイントに神様が何を願われるのか</p> <p>3) 使 19:1-7 初代教会に起きた力そのまま</p> <p>3. 挑戦作品(私に合う伝道を見つけるべき)</p> <p>1) パウロはシャーマン、占い師、病人だ者を訪ねて行く</p> <p>2) 会堂、講堂、広場へ</p> <p>3) ローマ、イスパニヤ 地の果てまで見たこと</p> <p>□本論</p> <p>1. ダビデの始まり (RT のとき)</p> <p>1) 黙想-みことば記録</p> <p>2) 祈りの中で勉強-技能</p> <p>3) タラント-未来準備</p> <p>2. 現場で(やぐらを準備)</p> <p>1) プラットフォーム</p> <p>2) 見張り台</p> <p>3) アンテナ</p> <p>ダビデのすべての現場で難しい時ごとに起こったこと</p> <p>3. 王になったとき、神殿の核で神殿準備</p> <p>1) 異邦人の庭 2) 祈りの庭</p> <p>3) 子どもたちの庭</p> <p>□結論(神の国)</p> <p>1. 福音の内容で- 7 大旅程準備</p> <p>2. やぐらをたてなさい<u>三つ</u></p> <p>3. 教会化させなさい<u>永遠</u>という答え</p> <p>契約を味うたびに来る結論的な答えは、神の国が臨むようになっている。その後の時刻表は神様に任せれば良い。</p>
神殿準備						
サミット (絵)						
やぐら						

△区域メッセージ (第 6 週) エデンの園の祝福と 25 の答え (創 2:1-18)	△聖日 1 部礼拝 今日の 25 時 (使 13:1-5)	△聖日 2 部礼拝/237 宣教献身礼拝 世の中を癒す福音 25 時 (使 13:6-12)					
<p>「エデンの園」で神様が本来与えてくださったすべての祝福とサタンが攻撃で問題が生じた。そのことが今でも起こっているので聖書は完全に答えになる。神様は私たちにエデンの園の祝福を回復させようとキリストを送られたのだ。</p> <p>□序論_祈りの答え</p> <table border="1" data-bbox="89 343 779 375"> <tr> <td>1. 考え、心</td> <td>2. 御座</td> <td>3. 創 1:27、2:7</td> <td>絵</td> </tr> </table> <p>△私たちの考えと心、私たちがすることはできない御座の祝福、私たちの中にある神のかたち、創 2:7 で神様が与えられる力とのちの息、三つが合わさって祈りの答えが来る。それならば、私たちはこの絵を確実に描かなければならない。この答えは神様が与えられたことだから変わらない。</p> <p>□本論</p> <p>1. エデン回復</p> <ol style="list-style-type: none"> 創 1:27、2:7、2:18 神様が与えられた創造のかたちが回復して、神様が与えられたいのちの息、力が回復されるとき、エデンの園が再び回復する。 創 3:1-21 創 3 章で奪われてしまい、続けて問題が来る。イスラエルは強大国に取り囲まれているが、イスラエルを攻撃した。しかし、イスラエルが福音を本当に悟って力を得てしまえば、これはすべて道になる。 創 3:15 「女の子孫が蛇の頭を踏み砕く」この話はその権威を打ち砕いたという意味だ。 <p>2. <u>キリスト</u>-答え集中</p> <ol style="list-style-type: none"> 三位一体-<u>聖</u> 三位一体の神様が目に見えないように霊で働かれ、私たちの考えと心に臨むのだ。 御座の力-御座の力が私たちに臨む。そのために礼拝するのだ。 3 時代-過去・現在・未来を解決する力がキリストだ。 <p>3. 祝福伝達</p> <ol style="list-style-type: none"> 私-身分、権威 私たちに臨んだこの祝福が身分と権威に変わる。 生活-With, Immanuel, Oneness この祝福が私たちの生活の中に現れ始め、神様がともにおられるインマヌエルの証拠が出てき始める 現場-根源 これが現場に伝えられるとエデンの周囲には四つの川が流れたように、完全に根源が回復し始める。 <p>□結論_礼拝</p> <p>礼拝のとき、このみことばが 24 成り立つ時刻表がくる。</p> <table border="1" data-bbox="89 1109 779 1141"> <tr> <td>24・25・永遠</td> </tr> </table> <p>△私たちの力で絶対にできない。神様に任せて、単に 24 しなさい。すると、私たちの力ではできないことが多い。25 という答えが来る。それゆえ、今日握った私たちの契約は永遠の答えにつながるだろう。</p>	1. 考え、心	2. 御座	3. 創 1:27、2:7	絵	24・25・永遠	<p>□序論_すべての神様の民には神様が与えられる絶対機会が残っている。→私ひとりであっても、福音を悟って力を受けるようにさせる本物の機会を与える、この働きが残っている。多くの人がキリストを知るようになることが最も重要だ。私の産業と生活を通してキリストがあかしされるならば最高の祝福</p> <ol style="list-style-type: none"> 世界を変える初めて宣教師が派遣される現場 ヨセフが総理となり、モーセが出エジプトしたより、もっと大きな働き。今まで福音の力を知らないで、奴隷としてむりやり宣教する。ひとりであっても、福音を伝える契約を握れば奴隷に行く必要がない 参考しなければならぬこと-今、受けている苦しみがすなわち道 迫害と難しい状況に置かれた初代教会。このとき、パウロをたてて世界宣教に方向を定める初めての時間。この契約を握って祈ったところ、神様が絶対的な機会を準備してくださった 迫害と極限状況が来るように見えるが、重要な目を開きなさいという絶対の機会-イスラエルの過去を壊して、世界に向かって、宣教に向かって目を開きなさいということ 強くみえるが、偶像に捕えられて滅亡の道に行っているエジプトとペリシテ、アハブ王を見て神様が残された絶対的契約の機会を捕まえたヨセフとモーセとヨケベデ、ダビデ、オバデヤとエリシャ <p>□本論_この目が開かれれば来る答え</p> <ol style="list-style-type: none"> 神様が準備しておかれたすべてを与えられた-止めることができない聖霊の直接的な働き バルナバ、ニゲルと呼ばれるシメオン、クレネルキオ、ヘロデの乳兄弟 マナエン、パウロ。神様がこのように準備しておかれたこと、神様が準備された絶対的な契約の機会を握っていれば神様が働かれる 歴史上最高の機会 <ol style="list-style-type: none"> 初めて世界宣教に出て行く 初めて神様のみことばが成就する現場 初めて復活メッセージが成就する瞬間 人生が暗やみに陥った者の運命をひっくり返す機会 <ol style="list-style-type: none"> ローマが人を殺す道だけ選択するのに、それ止める道に立った 正統教会が福音を防ぐ道に立ったがその運命を変える時刻表 ユダヤ人がサタンに仕えるのに、枠を変える宣教の門が開いたこと <p>△最高の迫害と難しいとき、神様はいつでも絶対的な機会を作って祝福を与えられる。そのとき、契約が成就して、神様の最高の計画が成り立って、人生の未来をひっくり返す働き</p> <p>□結論_今日が 25 時 祈る人、契約を握っている人、その 1 人が多くの人を生かす。現実を見間違えば祝福を祝福でないと思えるようになる。それが間違ったのだ。迫害が機会。アンテオケ教会ができて世界の門が開かれた。</p>	<p>パウロの初めての宣教地で世の中をいやす働きが初めて起こった。</p> <p><u>祈り 24 理由分かれば 祈り 24 で幸せになる 祈り 24 の力が生じる</u></p> <p>□序論_神様が用いられる教会(アンテオケ教会)</p> <ol style="list-style-type: none"> 王、科学者、哲学者も分らないこと <ol style="list-style-type: none"> 1) <u>サタン</u>の落とし穴-あなたが神様のように。信じればネフィリムのように力があるようになって成功することができる。 2) <u>サタン</u>の枠-神殿、偶像を作ったのだ。 3) <u>サタン</u>のわな-目に見えないように人間をわなにかけてしまう。 商業化-偶像神殿、瞑想運動 1) 観光化 2) 経済化 3) 政治化 △暗やみに陥って、御座が臨まなければならないのに変えることができなくて、助けられずにいる。 シャーマン、シャーマンに従う指導者、町の文化がこのようになっている <ol style="list-style-type: none"> 1) 神様の目 2) サタンの目 3) 次世代の未来 4) 問題を作って直すという 3 団体 5) 教会の目 6) 未来時代 7) 私たちを呼ばれた理由 <p>△これを分けるアンテオケ教会、パウロを用いられたのだ。</p> <p>□本論_神様が用いられた人(パウロ) <u>使 9:15</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 強大国をいやす答えを持った者 △暗やみの勢力が強大国の指導者を掌握している。分かりさえすれば光が照らされる。 <ol style="list-style-type: none"> 1) エジプト(出 3:18) -血の契約を持っている家系が起こるので暗やみが完全に崩れた。 2) ペリシテ(1 サム 7:1-15、17:1-47) -終わらせたサムエル、主の御名によってゴリヤテを倒したダビデ 3) バビロン(ダニ 3:8-24) -断固として戦ったダニエルと三人の同僚の勝利 <p>2. 古からの現場の病気いやし</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 使 13:5-12 シャーマン 2) 使 16:16-18 悪霊につかれた占い師 3) 使 19:8-20 偶像に陥って病気になる人いやし <p>△理由を分ける教会とその現場にいる人を用いられるしかない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 未来を置いて次世代をいやしたパウロ-会堂で <ol style="list-style-type: none"> 1) 使 17:1 2) 使 18:4 3) 使 19:8 <p>△序論に勝って変える力がこれ(序論の前の表)だ。それゆえ、3・9・3 が出てくるのだ。</p> <p>□結論 <u>3・9・3、黙 8:3-5、使 27:24</u></p> <p>みなさんの祈りはすべて聞かれて保管されているが、そのお手伝いを主の使いがする。3・9・3 とともに、このことは今でも続いている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 三つのいやし時代を開くべき <ol style="list-style-type: none"> 1) シャーマンいやし時代 2) 霊的いやし時代 3) わざわいいいやし時代 2. 金土日時代(フォーラム)-祈り、みことばの流れ、読書フォーラム 3. 世界化-言語作品を作りなさい。 <p>△青年たちは底辺から始めて最高に向かって走るのだ。祈れば 3・9・3 が見えるのが基準だ。現場と聖書を見れば、祈らなければならない理由を知ることができる。</p>
1. 考え、心	2. 御座	3. 創 1:27、2:7	絵				
24・25・永遠							